営業店舗のご案内

店舗名	所在地	電話
本店営業部	高松市瓦町1丁目9-2	087(836)3011
栗林支店	高松市栗林町1丁目7-17	087(831)1641
西通町支店	高松市扇町1丁目25-57	087(851)0105
八本松支店	高松市天神前6-21	087(831)1658
片原町支店	高松市片原町5-6	087(851)0058
花園支店	高松市多賀町2丁目19-10	087(831)1851
屋島支店	高松市高松町3008-2	087(841)9181
木太支店	高松市木太町1842-2	087(862)8723
元山支店	高松市元山町948-2	087(866)3111
レインボー支店	高松市松縄町1118-4	087(867)0111
弦打支店	高松市鶴市町2001-12	087(882)8828
仏生山支店	高松市仏生山町甲505-7	087(888)0033
一宮支店	高松市一宮町328-5	087(885)3121
太田支店	高松市太田上町798-3	087(866)8598
空港口支店	高松市香川町川東上1806-5	087(879)1211
国分寺支店	高松市国分寺町新名440-11	087(875)0001
坂出支店	坂出市本町3丁目6-14	0877(46)4459
坂出東支店	坂出市京町2丁目5-29	0877(46)2334
宇多津支店	綾歌郡宇多津町1898-3	0877(49)2270
丸亀城西支店	丸亀市大手町3丁目3-21	0877(25)5300
丸亀支店	丸亀市土器町東8丁目3	0877(24)1234
丸亀南支店	丸亀市郡家町2608-5	0877(58)2811
善通寺支店	善通寺市上吉田町3丁目3-13	0877(62)0568
琴平支店	仲多度郡琴平町163-26	0877(73)2525
多度津支店	仲多度郡多度津町東浜4-8	0877(33)1313
高瀬支店	三豊市高瀬町新名956-1	0875(72)6560
観音寺支店	観音寺市坂本町6丁目3-18	0875(23)2552
志度支店	さぬき市志度895	087(894)1781
三本松支店	東かがわ市三本松609-1	0879(25)7111
三木支店	木田郡三木町平木茶園22-2	087(898)1221
土庄支店	小豆郡土庄町渕崎甲1387-5	0879(62)1244

（令和4年12月1日現在）

〒760-0052　高松市瓦町1丁目9番地2
TEL 087(861)0111　https://www.takashin.co.jp/

TAKAMATSU SHINYO KINKO

MINI DISCLOSURE 2022.9

2022年 ミニディスクロージャー誌
【令和4年度中間】

街に笑顔を！！
高松信用金庫

TAKAMATSU SHINYO KINKO

2022.9 MINI DISCLOSURE

「経営理念」

われわれは郷土の　すべての企業に繁栄を
すべての家庭に幸福を　もたらすために奉仕する

「経営方針」

中期経営計画2021年度～2023年度

- 支援力・営業基盤の強化
- 収益力・内部管理態勢の強化
- 効率的な業務運営
- 組織力・人財力の強化

「行動指針」

～3つの約束～

1. **現場主義**
   収益力強化と
   コンプライアンスは
   車の両輪です
2. **縦横の連携**
   明るく、
   風通しの良い
   職場を作ります
3. **全員経営**
   一人ひとりが
   自ら考え、
   自ら動きます

プロフィール　※令和4年9月30日現在

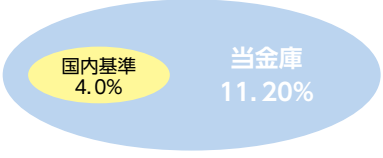
設立	昭和24年5月23日
代表者	理事長　大橋　和夫
出資金	1,973百万円
預金積金	4,799億円
貸出金	2,290億円
役職員数	416人（常勤）
本店所在地	高松市瓦町1丁目9番地2
営業店	高松市16店舗、坂出市2店舗、丸亀市3店舗、三豊市1店舗、観音寺市1店舗、さぬき市1店舗、東かがわ市1店舗、善通寺市1店舗、三木町1店舗、土庄町1店舗、宇多津町1店舗、琴平町1店舗、多度津町1店舗 合計31店舗
営業地域	香川県全域

業績サマリー

自己資本比率の状況

4%以上が健全性の目安、当金庫は2倍以上の11.20%

令和4年9月末現在の自己資本比率は11.20%であり、「国内基準」である4%を大きく上回っており、当金庫の経営が健全でかつ安全であることを示しています。



（単位:百万円）

	令和3年9月末	令和4年9月末
自己資本の額	24,799	25,629
コア資本に係る基礎項目	24,918	25,732
うち普通出資	2,013	1,973
うち利益剰余金	21,957	22,851
うち一般貸倒引当金	832	830
コア資本に係る調整項目	119	103
リスク・アセット等	227,919	228,784
自己資本比率	10.88%	11.20%
総所要自己資本額	9,116	9,151

（注）総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

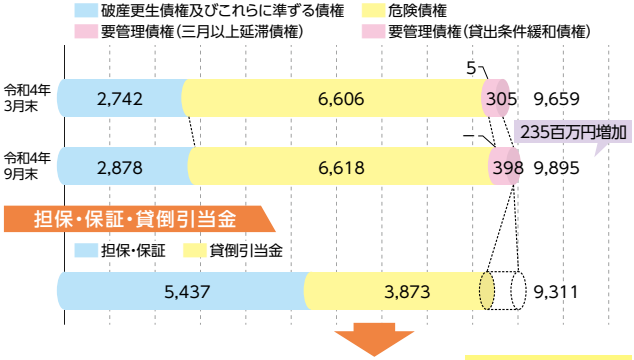
不良債権の状況

今期の不良債権は増加しましたが、不良債権への対応は万全です。

信用金庫法及び金融再生法に基づく令和4年9月末の不良債権は、9,895百万円と令和4年3月末比235百万円増加しました。

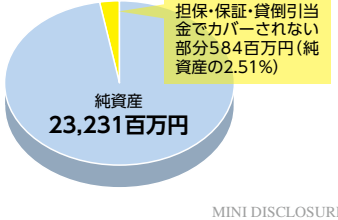
信用金庫法及び金融再生法に基づく不良債権

（百万円）



▶純資産で備えは万全

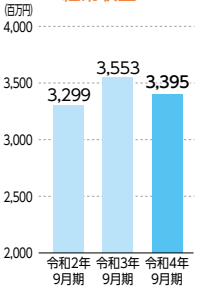
不良債権額に対して担保・保証・貸倒引当金合計が584百万円少なくなっていますが、純資産（出資金、準備金、剰余金等）23,231百万円で万全の対応となっています。



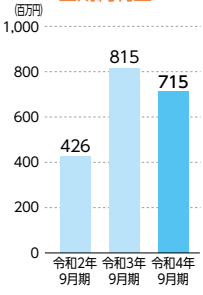
業績サマリー

業績の推移

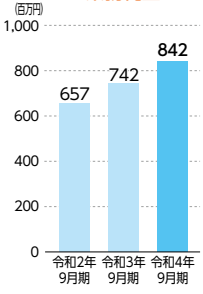
経常収益



当期純利益



コア業務純益



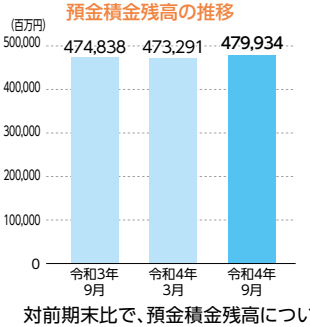
有価証券の益出しが減少したこと等により、経常収益は前期比157百万円減少、当期純利益は前期比99百万円減少し、仮決算としては3期ぶりの減収減益となりました。

本業の収益力を示すコア業務純益は前期比99百万円増加しました。

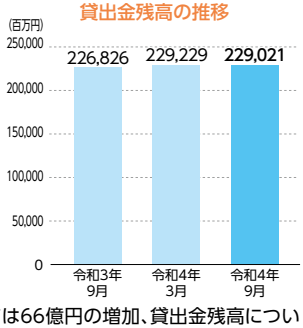
令和4年度本決算では、当期純利益で3期連続増益の見通しです。

預金積金・貸出金等の状況

預金積金残高の推移

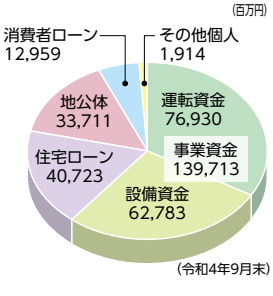


貸出金残高の推移

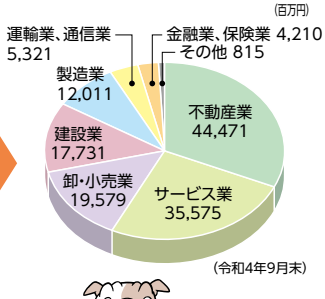


対前期末比で、預金積金残高については66億円の増加、貸出金残高については2億円の減少となりました。

貸出金残高構成



事業資金業種別貸出残高構成

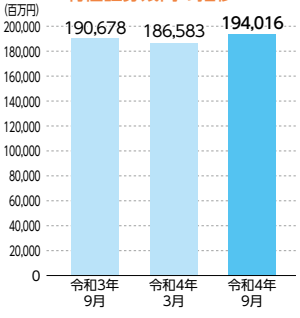


貸出金残高【229,021百万円】

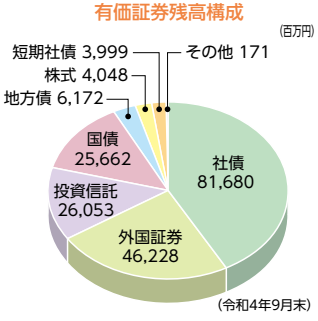
預金における貸出金の割合【47.71%】

有価証券の状況

有価証券残高の推移



有価証券残高構成



有価証券の含み損益の状況

満期保有目的の債券

該当ございません。

その他有価証券

(単位:百万円)

		令和4年3月末			令和4年9月末		
		B/S計上額	取得原価	差額	B/S計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	① 株式	3,951	2,363	1,588	3,467	2,250	1,217
	② 債券	75,725	74,019	1,706	57,929	56,636	1,292
	国債	11,492	11,121	370	9,719	9,426	292
	地方債	4,816	4,664	151	4,707	4,601	106
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	37,289	36,682	607	26,127	25,713	414
	その他	22,127	21,549	577	17,375	16,896	479
	③ その他	13,785	12,890	894	7,513	6,738	774
	小計	93,462	89,272	4,189	68,910	65,625	3,284
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	① 株式	605	684	△ 79	538	636	△ 97
	② 債券	80,011	81,669	△ 1,658	105,813	109,400	△ 3,586
	国債	11,828	12,237	△ 408	15,943	17,000	△ 1,057
	地方債	—	—	—	1,465	1,500	△ 34
	短期社債	—	—	—	3,999	3,999	—
	社債	44,220	44,866	△ 646	55,552	56,871	△ 1,318
	その他	23,962	24,566	△ 603	28,853	30,028	△ 1,175
	③ その他	12,279	13,084	△ 804	18,539	21,112	△ 2,573
	小計	92,895	95,437	△ 2,542	124,891	131,148	△ 6,257
合計		186,358	184,710	1,647	193,801	196,774	△ 2,972

※1. 貸借対照表計上額は、令和4年9月末日における市場価格等に基づいております。
※2. 上記の「③その他」は投資信託等です。
※3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

	令和4年3月末	令和4年9月末
	B/S計上額	B/S計上額
子会社・子法人等株式	0	0
非上場株式	42	42
信金中央金庫出資金	2,184	2,184
組合出資金	181	171
合計	2,409	2,399

TOPICS～トピックス～

当金庫の取組みについて

▶香川県立高松商業高等学校へのバスケットボール寄贈

プロバスケットボールチーム「香川ファイブアローズ」による、地元のバスケットボールチームにボールを贈るSDGs企画に協賛し、令和4年5月10日(火)に、香川県立高松商業高等学校へバスケットボール10個を寄贈いたしました。

これは、SDGs目標4「質の高い教育をみんなに」を目指した取組みであり、バスケットボールを通して、地元スポーツチームの更なる飛躍を応援します。

▶経営者講演会の開催

令和4年6月16日(木)、三浦瑠麗氏を講師にお招きし、レクザムホール大ホールにて、令和4年度経営者講演会を開催いたしました。「日本を取り巻く国際情勢」をテーマとし、シンクタンクとしての調査分析情報等を交えながら、国際情勢を分かりやすくお話しいただきました。当日は約700名のお客様にご来場いただき、大盛況で終えることができました。

▶第3回たかしんSDGs応援定期預金「共助」のお取扱いと、食糧支援活動等への寄附金贈呈

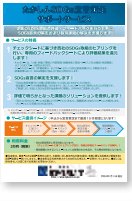
令和4年4月1日(金)より、個人のお客様を対象に、預入期間1年、適用利率0.08%、募集金額50億円にて、「第3回たかしんSDGs応援定期預金『共助』」をお取扱いいたしました。取扱終了に伴い、お預かりした契約総額の0.01%(50万円)を、令和4年7月4日(月)に、社会福祉法人香川県社会福祉協議会を通じて、様々な理由で生活に困りごとを抱えている方への食糧支援活動等に寄附を行いました。

▶公益社団法人高松青年会議所との連携協定 企画第1弾「SDGsカードゲーム研修」の開催

令和4年7月6日(水)に、当金庫と公益社団法人高松青年会議所が合同で、「SDGsカードゲーム研修」を開催いたしました。他チームと連携してカードを交換し合いながらプロジェクトの達成を目指すことにより、SDGsについての理解を深めました。

非営利組織の地域密着型金融機関として、地域経済の活性化に取り組む当金庫と、「明るい豊かな社会の実現」を理想として、地元のまちづくり・ひとづくりに取り組む同会議所は、令和3年12月6日(月)に「持続的な地域開発に関する連携協定」を締結しており、本研修はその連携企画の第一弾となりました。

▶たかしんSDGs宣言策定サポートサービス



令和4年7月11日(月)より、「SDGs宣言策定サポートサービス」を開始いたしました。

香川県内のすべての中小企業から小規模事業者までを対象に、企業のSDGs取組の評価・フィードバックを行うと共に、SDGs宣言の策定及び個別課題の解決を支援することを目的としたサービスです。

▶琴平町・まんのう町との観光振興を目的とした3者連携による連携協定の締結

令和4年8月24日(水)に、琴平町及びまんのう町と、地域社会・地域経済の活性化、持続的な発展のために、連携協定を締結いたしました。

琴平町とまんのう町が令和4年4月に締結した「観光振興に関する連携協定」に当金庫も加わり、3者で連携して観光振興等に取り組むものです。当金庫は、琴平町及びまんのう町との関係をさらに強化し、地方創生に取り組んでまいります。

▶「かがわ地方創生SDGs登録制度」への登録

香川県が創設した「かがわ地方創生SDGs登録制度」は、SDGsの達成に向けて積極的に取り組む地域事業者等の登録制度を設けることで、SDGsの取組みを原動力とした地方創生を実現することを目的としています。

令和元年9月に「高松信用金庫SDGs宣言」を策定した当金庫も、令和4年8月29日(月)に登録されました。

▶さぬき市との「包括連携に関する協定」の締結、ならびに社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会も含めた3者による「『みんなの力で見守り隊活動』に関する協定」の締結

令和4年9月6日(火)に、さぬき市と当金庫のそれぞれが有する人的・物的資源を有効に活用して、さぬき市の地域社会と地域経済の活性化及び持続的な発展に寄与することを目的として、「包括連携に関する協定」を締結いたしました。

また、同日に、社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会を含めた3者が高齢者等の見守り活動及び支援活動を行うことにより、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活することができる環境を整備し、地域福祉の向上に寄与することを目的とした「『みんなの力で見守り隊活動』に関する協定」も締結いたしました。

▶「かがわアライアンス共同販売会 in 丸亀市役所前」の開催

当金庫は令和3年5月13日(木)に、株式会社香川銀行と共に「地元香川県を元気にしたい」という強い志で「香川県の地域活性化に関する業務連携協定」(かがわアライアンス)を締結いたしました。

この協定の一環として、令和4年9月21日(水)に開催した本販売会は、新型コロナウイルス及び物価高騰の影響を受けている事業者の商品を「購入して支援」することを目的に、丸亀市役所前の歩行者専用道路を活用して開催いたしました。

屋外会場での開催であり、両行庫の役職員のほか、丸亀市役所職員の皆様や一般来庁者の方々にも多くの商品をご購入いただき、売上に貢献することができました。

▶第2回 高松信用金庫フォトコンテスト

令和4年7月1日(金)から令和4年7月29日(金)の期間において、香川県在住の方を対象にフォトコンテストを実施し、応募者122名/作品総数274点のご応募をいただきました。「写して!わがまち いいところ」のテーマ通り、香川県の魅力溢れる温かい作品が集まりました。厳正な選考により各賞の入賞作品が決定し、令和4年8月17日(水)に入賞作品18作品を発表しました。

▶たかまつしんきんキッズクラブのイベント開催

当金庫は、①未来の香川を担う若年層(子ども達)の健全な育成に貢献すること、②子育て支援を通じ地元香川県の人口減少の克服に取り組むことを理念として、平成28年10月3日(月)に「たかまつしんきんキッズクラブ」を設立いたしました。

今年度につきましては、令和4年5月3日(火・祝)に、サンポート高松デックスガレリアにて「キッズフリマ第3弾」を開催いたしました。「キッズフリマ」は、売るのも買うのも子どものみのフリーマーケットであり、このキッズフリマを通して、子ども達にお金の大切さや物を大切にする心、また、コミュニケーションの大切さを学んでいただくことができました。出店者・来場者・保護者含め約1,000名と大勢の皆様にご参加いただきました。

また、令和4年8月6日(土)には、「木下大サーカス＆鷲羽山ハイランドで大絶叫!『サーカス観覧＋特別演出』夏のわくわく日帰り旅行」を実施し、14組28名のお客様にご参加いただきました。午前中は、鷲羽山ハイランドのアトラクションやプールを満喫し、午後からは木下大サーカス岡山公演をご観覧いただきました。公演観覧後には、バックヤードツアーを体験しました。他のお客様が帰ったあとに、キッズクラブ会員だけが会場に残り、シマウマへの餌やり体験後、「オートバイショー」、「空中大車輪」などをもう一度目の前で実演していただきました。実演後には、オートバイや空中大車輪にも乗せていただき、大変貴重な経験ができました。